

SAJ

サバァイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバァイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.10

2019.6 月号

孤児院「夢追う子どもたちの家」の子どもたち

親元へ帰省しました

クメール正月



ご先祖様にも
孤児院での
生活をご報告！



4月14日～16日のクメール正月に合わせ、孤児院「夢追う子どもたちの家」の子どもたち全員が家族の元へ帰省しました。実の両親がいない子も多い為、親元以外では親戚や祖父母など育て親の元へ帰ります。帰ることができる家があること、待っている家族がいることはとても幸せなことです。今回はそれぞれの家族へ園でのルールを改めて理解してもらうため、書類を用意し職員が全家庭で読み上げました。それぞれの進路についても話し合い、指導を依頼しました。子どもたちみんなが園で生活することの意味を見つめなおすきっかけになることを願います。



ご家族に説明するスレイノイー

皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額)1口 12,000円
 法人会費(年額)1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで
 金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

- 学校建設寄附(1) 一口寄附(一口100,000円)、(2) 一棟寄附 ●ふれあいサポートプラン(一口12,000円から)
- 食の支援寄附(金額自由) ●孤児院運営寄附(金額自由) ●孤児院運営会費(12,000円/月)
- 孤児院里親会費(12,000円/月) ●奨学金寄附(金額自由) ●学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告 (指定寄附別) 支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

学校建設寄附

小学校 贈呈式

4月2日、ハッピーメーカー株式会社様のご支援によって建設されたロムチェック小学校の贈呈式が、カンボジアプレイヴェン州で行われました。今回1校目を建設していただき、代表取締役 多田様より、2校目3校目と支援を是非続けていきたいと仰っていただきました。



No287 ロムチェック小学校

ハッピーメーカー株式会社
 代表取締役 多田匡市様

幼稚園 贈呈式

4月12日、「Smile For Children」の皆さまのご支援によって建設されたバングレアン幼稚園の贈呈式が、カンボジアバタンバン州で行われました。贈呈式後には子どもたちの髪を切ったり、ボールで遊んだり沢山の交流をしていただきました。



No286 バングレアン幼稚園

Smile for Children・
 株式会社シンクロニシティ
 代表取締役 林田真一様

孤児院里親支援

「花まるラボ」様来園

子どもたちの思考力を育てるアプリを開発し、フィリピンやカンボジア、ラオス等の学校や施設を回り授業をされている「花まるラボ」様が来園されました。今回で3度目の来園となります。子どもたちは終始良い表情で参加していました。学ぶことが楽しいと思うきっかけは人それぞれ。アプリもその一つですが教え方もその一つ、子どもたちの好奇心を引き出すことで秘めた能力が発揮されることを実感しました。(副園長 平江)



タブレット端末で学習中の子どもたち

学校運営支援【NDMSC】

ディベート全国大会出場権を獲得

バングラデシュではディベート大会が各地で盛んに行われています。今回は本校があるガジプール県のディベート大会に参加しました。

結果はガジプール県で2位！目標としていた全国大会出場権を獲得しました。11月に開催予定の全校大会でも上位入賞目指し、練習に励みます。(校長 古澤)



ディベート大会に参加した生徒たち

ディベート大会の様子を紹介した地元の記事



インターネットでの寄附が、便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

● 郵便局：00140-5-345903

● 三井住友銀行：浦田支店(普) 4353626 口座名：公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

第 193 回理事評議員会が 2019 年 4 月 22 日に行われました。議案は以下の通りです。

SAJ は、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

■代表理事

渡邊美樹

■理事

鳥井親一、清水和雄、武長彩子、磯野健雄

■業務執行理事

青木茂雄

■評議員

大江光正、清水邦晃、佐藤誠、高橋亮、大城慶正、白柳直美

■監事

片山進平、小田剛志

議案 1：2019 年上期カンボジア建設校の変更に関する検討と承認

前回承認をいただいたカンボジア 8 校舎に関して、上期は 6 校舎へ変更、下期 14 校舎へ変更を資料に基づいて説明される。予算内での 20 校舎建設予定に関し承認をいただきました。

議案 2：学校を建設する地元との契約書の内容変更に関する検討と承認

旧契約書の変更する理由及び新契約書の内容に関し説明がされ、承認をいただきました。

議案 3：奨学金貸与規定の変更に関する検討と承認

前回承認いただいた奨学金貸与規定に関し、貸与期間をさらに細かく修正すること及び修正案が説明され、承認をいただきました。

SAJ Farm

4月の
ファーム



SAJ ファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場（農場）として、2010年にスタートさせた就労支援事業です。

孤児院で育った二人が SAJ Farm のスタッフになりました

現在、SAJ Farm では孤児院で育った二人が活躍してくれています。

一人目は昨年12月より勤務を開始した、24歳のトール君です。現在、彼は農場マネージャーになる為、農場の仕事を勉強中です。また、日本語通訳になる夢も持っています。

二人目は19歳のソモン君です。彼は、孤児院にいる頃から、SAJ Farm で働きたいと言ってくれ、念願叶い、今年3月より当農場で働いてくれています。今は、レモングラスの栽培方法を農場スタッフに毎日教えてもらいながら、一生懸命働いてくれています。また、レモングラス石鹸の製造にも非常に興味を持ち、将来は自分で製造し、カンボジアに広めていきたいと目標を持っています。

二人は将来日本で働くという夢があり、毎晩日本語の勉強に励んでいます。将来、彼ら二人がSAJを引っ張ってくれる人材になることをSAJ職員一同期待しています。

(農場長 酒井)



左から ソモン、トール、酒井農場長



農場にて作業中

スタッフ紹介

SAJ Farmで活躍中！

ハイ・トール

2008年 12歳（小5）で入園
入園前はSAJより「ふれあいサポートプラン」で制服・文具の支援と、「お米支援」を受けていました。高校卒業試験に不合格だったため、奨学金支援は受けられず自分自身でアルバイトをして学費を稼ぎ、日本語専門学校に進学しました。



日本語勉強中のソモン

メット・ソモン

2009年 8歳（小2）で入園
小さな頃から兵士になる夢を持っていました。中学卒業後は高校へ進学をしましたが、早く働いて家計を助けられるようにしたいという希望が強くなり高校2年で「夢追う子どもたちの家」を退園しSAJ Farmスタッフとして働き始めました。



ハイ・トール（元里親様 菅沼様と）



メット・ソモン（夢追う子どもたちの家にて）

代表理事メッセージ

オークンチュラーン

カンボジアには世界遺産アンコールワットがあります。個人的には、アンコールワットは世界遺産中の世界遺産、つまり、世界でNo.1の世界遺産だと思っています。孤児院の子どもたちには、そんな素晴らしい建造物を作った先人たちを誇りに思っ
て欲しいと、修学旅行として隔年でアンコールワットに連れて行っています。そんなアンコールワットを目指して、カンボジアへの外国人旅行客は年々、右肩上がり
で増えています。この10年間で外国人旅行客は3倍の600万人になりました。その原動力は中国人旅行客です。中国人旅行客はたった2年で倍の120万人になり、日本人旅行客20万人の8倍となっています。

“爆買い”という言葉は日本では過去のものになりつつありますが、アンコールワットのあるシェムリアップでは巨大免税店がオープンし、大型バスで乗り付けた中国人観光客がブランド品や現地のお土産品を“爆買い”していきま
す。そこで、カンボジアのSAJファームで生産したレモングラスオイルをつかった石鹸を開発して、シェムリアップやプノンペンのお土産店で販売し、そこで得た利益を学校建設・食糧支援・孤児院運営といった事業費に充てるプロジェクトをスタート
させました。石鹸の原料調達、成分分析、製法の研究、ブランディングのための各種調査を鋭意進めております。SAJブランドの



石鹸の製造中
「えうご期待!」

石鹸の誕生、ご期待ください。
なお、今年の8月のSAJカンボジア教育支援ツアーは、孤児院の子どもたちと一緒にアンコールワットを見学します。私と一緒に
ご参加しませんか。

代表理事 渡邊美樹

支援者様メッセージ 小林 輝亮様

子どもたちに夢を追う機会を与えたい。それが、私がこの活動を支援させていただいている理由です。教育を受ける機会、夢を追う機会が与えられ、それを活用しないのであれば、本人の責任です。でももし、子どもたちに機会さえ与えられないのなら、それは私たち大人の責任です。SAJの取り組みは、子どもたちに機会を提供する活動。そうした趣旨に賛同し、10年近くにわたり活動を支援させていただいています。
2019年2月、私たちは5年ぶりに園を訪

問しました。前回訪れたとき小学生だったスダンは、高校生になりました。元気に成長している姿を見て、とても嬉しく、頼もしく感じました。これから進路選択の時期を迎えますが、夢を追って努力を続ける限り、私たちも支援を続けたいと考えています。そして園で出会ったのは、5年前と変わらない明るく元気な子どもたちの笑顔。この笑顔に会いに、また園を再訪しようと思
います。



小林輝亮さまご夫妻と里子プルン・スダン (中央)

ご支援いただいた寄附

2019年5月度

5月の寄附金合計 40,130,952円

(内訳)

会員会費	2,008,567円
一般寄附	10,772,546円
指定寄附合計	27,349,839円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方 (順不同、敬称略) ※法人名、団体名は2018年4月現在のものです。

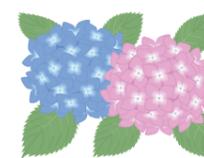
ワタミグループ

- 「和民」那覇新都心店、小田急 町田 POP ビル店
- 「坐・和民」横浜西口店 ●「炭旬」西九条店
- 「わたみんな家」祐天寺駅前店、大宮西口駅前店
- 「ミライザカ」八千代台店、博多口駅前店
- 「鳥メロ」原宿駅表参道口店

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。

今後の予定

6月17日
SAJ 総会



これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2018年度)



28億
9,196万2,003円

現在、SAJの建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2019年3月現在)



93,226人

SAJの建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



9,515人

建設した学校の合計
(2001年度～2018年度)

288校

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003年度～2018年度)



13,427人

SAJの建設した学校で
朝給食を支給された
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



108,385人

編集後記

「夢追う子どもたちの家」で生活する中学3年生が7月に、高校3年生は卒業試験を8月に控えています。日本語習得を目指す子や、小さな頃の夢を追う子も沢山います。それぞれが自分の目標に向け気持ちを切り替えて悔いの無いように過ごしてほしいと思います。

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
Eメール: sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
http://www.schoolaidjapan.or.jp